

# 和牛の放牧による 里山農地の保全・再生



東近江市紅葉尾町および永源寺相谷町では、遊休農地を利用して和牛の放牧活動に取り組んでいます。

牛は県畜産具術振興センターから借り受け、住民が交代で飼育管理を行っています。牛たちは住民にもよくなれ、集落共有のペットとして可愛がられています。



紅葉尾集落の子供たちが牛の名付け親に！



紅葉尾の皆さんとっしょにパチリ！



永源寺相谷の牧柵設置作業

牧場の柵はビニールハウスの廃材や間伐材などを支柱にした簡易な電気柵。水飲み場やエサ場、塩なめ場もみんなで工夫して作成しました。



施設はみんなの手作り！

和牛放牧で、こんな効果を期待しています。

- ☆ イノシシやサル、シカの追い払い(野生獣による農作物被害の防止)
- ☆ よりよい景観づくり(周辺環境の保全・再生)
- ☆ 地域農業の振興(荒廃した農地の再生)
- ☆ 地域の活性化(人がにぎわう地域づくり・家畜ふれあい)



ゆずりお牧場での放牧風景！ (放牧面積は約1.3ha)